

平成27年1月13日

外貨定期預金「金利優遇プラン」取扱い開始について

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）では、平成27年1月15日（木）より、外貨定期預金「金利優遇プラン」の取扱いを開始しますので、お知らせいたします。

当行は、今後も資産運用の選択肢充実を図り、お客さまに喜ばれるサービスの提供をまいります。

1. 「金利優遇プラン」の概要

平成27年1月15日（木）から平成27年3月31日（火）の期間中、武蔵野銀行の店頭で外貨定期預金「ドルえもん」（30万円相当額以上）を円貨から新たに預入れられた場合、米ドル建て、豪ドル建ての1ヵ月定期（自動継続型）に限って、「スーパードルえもん」として以下の金利を適用します。

対象通貨	米ドル			豪ドル		
適用金利	年8.0%（税引後6.3748%）			年15.0%（税引後11.95275%）		
適用期間	期間1ヶ月			期間1ヶ月		
ご参考 （店頭表示金利） 平成27年1月13日 現在	30万円相当額以上 5万ドル未満	5万ドル以上 10万ドル未満	10万ドル以上	30万円相当額以上 5万豪ドル未満	5万豪ドル以上 10万豪ドル未満	10万豪ドル以上
	年0.10%	年0.10%	年0.15%	年0.85%	年0.95%	年1.05%

※適用金利は当初1ヵ月に限り、満期後のお書換えの際は、満期日時点の1ヵ月店頭表示金利となります。

2. 取扱期間 平成27年1月15日（木）～平成27年3月31日（火）

3. 取扱店 95か店（全営業店）

4. お客さまからのお問い合わせ先

営業店または、フリーダイヤルへお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-6340-16

※受付時間 平日 9:00～17:00（土・日・祝日を除きます）

※外貨定期のご留意点につきましては、次頁をご参照下さい。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
営業推進部 預り資産推進グループ吉田・荒井
048-641-6111（代）（内線2351・2323）



- 外貨定期預金は預金保険の対象ではありません。
- 外貨定期預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受取りの外貨の外貨元利金を円換算すると当初外貨定期預金作成時の払込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 円を外貨にする際(預入時)、および外貨を円にする際(引出時)は手数料(1米ドルあたり50銭、1ユーロあたり1円、1豪ドルあたり1円50銭)がかかります。(お預入れおよびお引出しの際は、通常の手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSレート(預入時)、TTBレート(引出時)から50銭を割引したレートを適用します。)したがって、往復の為替手数料は為替相場の変動がない場合でも1米ドルあたり1円、1ユーロあたり2円、1豪ドルあたり3円がかかるため、お受取りの外貨の円換算額が当初外貨定期預金作成時の払込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 原則、満期前の解約はできません。万が一、当行がやむを得ないものと認めて期日前解約に応じる場合には、預入日から期日前解約日までの適用金利は期日前解約日における当該通貨建ての外貨普通預金利率となります。また、解約時には「TTBレート」を適用し、50銭割引の適用はなくなります。(ただし、1回以上自動継続している場合は割引レートが適用されます。)
- 外貨定期預金のお取引時間は、米ドルは午前10時、その他通貨は午前11時半から午後3時までのお取り扱いとなります。
- 外貨現金やT/C(トラベラーズチェック)によるお預入れ、お引出しはお取り扱いしておりません。
- 外貨定期預金は、書面による契約の解除(クーリング・オフ)の適用はありません。
- むさしのパックワンおよび、退職金専用運用「益々元気プラン」との併用は出来ません。

以上